

# 家畜衛生広報



## ながの

長野家畜保健衛生所  
北信家畜畜産物衛生指導協会  
〒380-0944 長野市安茂里米村1993  
Tel 026-226-0923 Facs. 026-227-2665  
E-mail:nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

寒風吹きすさぶ時期、いよいよ冬将軍到来です。

## 豚流行性下痢(PED)対策でワクチンを活用しましょう！

気温の低下とともに、病原因子、とくにウイルスが要因である疾病の発生が多くみられる季節となりました。

ご承知のとおり、現在、複数の県において、PEDが発生しております。

9月以降の発生は、9県(茨城県、栃木県、千葉県、群馬県、愛知県、三重県、熊本県、宮崎県、鹿児島県(平成27年11月15日現在))に及んでいます。

対策の  
ポイント

- ①豚導入時の対策
- ②ワクチン接種の励行
- ③農場入口やと畜場での衛生対策
- ④飼養衛生管理基準の徹底



### 【PEDワクチン】

#### ★使い方

- ・分娩前の母豚に2回接種します。
- ・2回目は分娩予定の約2週間前に接種することで十分な抗体が得られます。
- ・哺乳豚が抗体を含んだ母豚の乳汁をしっかり飲むことでPEDの発症を阻止または軽くすることができます。

『注意』：子豚や肥育豚に接種しても効果はありません

#### ★ワクチンの効果を十分に引き出すために

- ・衛生管理の徹底(こまめな排せつ物処理、消毒など)により農場にウイルスを入れないこと。
- ・母豚からの授乳により子豚に伝わるので、母豚が感染して正常に授乳できなかつたり、子豚がしっかりと哺乳できなければワクチンの効果が半減します。

**ワクチンを積極的に活用し病気の発生を予防しましょう！**

ワクチンの接種料金(10頭分単位)

豚伝染性胃腸炎・豚流行性下痢混合生ワクチン 6,400円

**消毒は伝染病予防の第一歩**  
まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう



◆◇「オール信州」宣言 ◇◇  
私たちは「長野県人口定着・  
確かな暮らし実現総合戦略」の  
実現に取り組んでいます。